

久慈港



岩手県県土整備部港湾空港課

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1

☎019-651-3111(代)

URL : <https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kouwankuukou/kouwan/index.html>

1. 概況

〈沿革〉

久慈港は県北部第一の港湾であり、八戸・宮古両港の中間に位置している。付近一帯は良好な漁場であるため、古くから漁業の中心地として繁栄し、久慈港北端の牛島付近は漁船の停泊避難港として利用されてきた。

昭和5年に内務省定港湾となり、昭和7年から昭和24年にかけて時局匡救事業、凶作対策事業として現在の玉の脇地区の一部が県営工事として建設された。

一方、久慈沖は船舶の遭難が非常に多いことから、八戸港・宮古港間に避難港の必要性が論ぜられ、昭和26年に全国で19港の避難港の1つとして指定された。

その後、久慈港を県北地域開発の拠点とするための基盤整備として昭和31年より堀込港湾の建設に着手し、昭和44年には-6.0m(延長210m)、-4.5m(延長780m)岸壁が完成し、背後からの鉱産品及び林産品等の移出、更には漁業基地としてその利用が活発化してきている。

また、昭和50年4月には重要港湾に指定され、これを受けて久慈地域の工業開発背後圏における諸計画をふまえ、港湾機能の拡充を図るため新たに外港地区に昭和60年を目標とする港湾計画が港湾審議会第77回計画部会の議を経て決定し、昭和59年には-10m岸壁1バース、-7.5m岸壁1バース、さらに昭和63年には-7.5m岸壁2バース目が供用開始された。

岩手県は東北縦貫自動車道、東北新幹線等の基幹的交通ネットワークが形成されるとともに、三陸沿岸においても国道45号、三陸鉄道に加え、東北縦貫自動車道八戸線や久慈・九戸間の横断道の開通によって広範囲な地域間流動が盛んになるものと期待され、また、久慈港は国家石油地下備蓄基地建設を契機として、県北地域開発の中核機能を備えた新たな港湾整備が望まれていたことから、昭和60年11月の港湾審議会第111回計画部会の議を経て、湾口防波堤及び半崎地区の工業開発を中心とする港湾計画の改訂がなされた。特に昭和63年度から実施設計調査に着手した湾口防波堤は津波防災対策や湾内の静穏度を確保するうえで本港の根幹的な施設となるものである。

平成18年、半崎地区に久慈市を代表する企業となる北日本造船㈱が立地し、その後、数次にわたって、工場の拡張が続けられている。

平成23年3月、東日本大震災津波の被害を受けたが、関係

者の努力により短期間で復旧した。また、港湾取扱貨物量は復旧・復興資材の取扱が堅調となり、震災による減少は見られなかった。

〈地勢〉

本港は、県北東部(北緯40度11分、東経141度48分)に位置し、湾口約4km、湾奥約3kmの半半径の広大な湾の奥部にある。湾口部の水深は約20mと比較的浅く、湾内は、直接太平洋に面しているため波が荒く漁業の生産性が低い。また背後地には広大な未開発台地が広がっているなど港湾を中心とした開発の可能性が大きい。

〈市勢〉

久慈市は、面積624km²、人口約31,000人、就業者数約16,000人で産業別の人口をみると、第一次産業10%、第二次産業29%、第三次産業61%となっている。

久慈地方は古くから、国内最大の琥珀産地として知られ、近年では白亜紀後期の地層から琥珀とともに新種のコケ植物や恐竜の化石等も発掘されている。

平成25年の連続テレビ小説「あまちゃん」で久慈市の北限の海女がとりあげられたことから、観光客が急増し、知名度が上がった。

また、地球温暖化対策の推進と地域社会の持続的発展を目指し、脱炭素社会実現に向けた動きを加速している。この一環として、久慈市沖での浮体式洋上風力発電導入及び風力発電設備の組立・維持管理等を行う久慈港の基地港湾化実現を目指している。

〈特徴〉

本県港湾は三陸沿岸特有のリアス式の湾形を利用した天然の良港として港湾生成の歴史は古い。しかしながら、現在この限られた湾域は既に高度に利用されている。

これに対して、本港は、約1,200haにも及ぶ湾と未開発の台地が控えており、臨海型工業立地の条件を備えている。また、後背地には石灰石、珪石、石材等の地下資源、林産資源が豊富で、これらの開発も行われている。

また、湾口防波堤が完成することによって、広大な静穏水域が確保され、この水域を利用した新たな産業形成が期待される。

さらに、東日本大震災後に三陸沿岸道路の整備が急速に進められており、物流の飛躍的な拡大が期待されている。

〈計画〉

湾口地区では、令和15年度の完成を目指して湾口防波堤

3,800mの整備が着実に進んでおり、完成後は港内全体の静穏度の向上が期待される。また、久慈市沖等で検討が進められ

ている浮体式洋上風力発電を始めとするエネルギー産業拠点の形成に向けた検討が進められている。

2. 港勢

入港船舶

トン数別 種別	合計		30,000総トン以上		10,000総トン以上 30,000総トン未満		6,000総トン以上 10,000総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	9	37,397			1	13,034		
内航商船	214	111,416						
自航								
その他	2,358	38,226						
合計	2,581	187,039			1	13,034		

トン数別 種別	3,000総トン以上 6,000総トン未満		1,000総トン以上 3,000総トン未満		500総トン以上 1,000総トン未満		5総トン以上 500総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	1	3,500	7	20,863				
内航商船					42	31,017	172	80,399
自航								
その他							2,358	38,226
合計	1	3,500	7	20,863	42	31,017	2,530	118,625

最大入港船舶のトン数 26,594総トン（喫水 m）

海上出入貨物

項目	合計		農水産品		林産品		鉱産品		金属機械工業品	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	25,092	100.0			25,092	100.0				
輸入	11,027	100.0			11,027	100.0				
計	36,119	100.0			36,119	100.0				
移出	222,336	100.0			36,961	16.6	154,016	69.3	29,353	13.2
移入	32,688	100.0	3,949	12.1			3,530	10.8	25,209	77.1
計	255,024	100.0	3,949	1.5	36,961	14.5	157,546	61.8	54,562	21.4
合計	291,143	100.0	3,949	1.4	73,080	25.1	157,546	54.1	54,562	18.7

項目	化学工業品		軽工業品		雑工業品		特殊品		分類不能のもの	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出										
輸入										
計										
移出	520	0.2	1,486	0.7						
移入										
計	520	0.2	1,486	0.6						
合計	520	0.2	1,486	0.5						

外貿コンテナ貨物取扱量

項目	フレートトン	TEU	
		実入り	空コン
輸出			
輸入			

乗降人員

	合計	乗込人員	上陸人員
外国航路			
内国航路			
計			

3. 港湾施設

区分 埠頭名	けい船施設					荷さばき施設					主 な 取扱貨物
	バース名	前面水深 (m)	延長 (m)	最大けい船能力 (DWT)	船席数	荷役機械			上屋		
						機械名	揚力 (t)	基数	棟数	使用面積 (㎡)	
(公 共)											
諏訪下掘込埠頭	-6.0m岸壁 -4.5m岸壁	6.0 4.5	210 840	2,000 1,000	2 14						水産品
諏訪下第一埠頭	-10.0m岸壁 -7.5m岸壁	10.0 7.5	185 130	12,000 5,000	1 1						その他林産品、砂利・砂 非金属鉱物、窯業品 木材チップ
諏訪下第二埠頭	-5.5m岸壁 -7.5m岸壁	5.5 7.5	270 260	2,000 5,000	3 2						珪石、砂、砂利、石材 原木
半崎埠頭	-5.0m岸壁	5.0	160	1,000	1						鋼材、その他輸送機械

保管施設			泊地			港湾関連施設	
区分	棟数	面積・容量	区分	水深(m)	面積(㎡)	名称	延床面積(㎡)
野積場 (珪石、チップ砂利、 砂、石材)	-	407,168㎡	錨泊地	-	-	-	-
普通倉庫			はしけ溜	-	-		
1~3類倉庫	-	-	木材投下泊地	-	-	臨港交通施設	
危険品倉庫	-	-	危険物泊地	-	-	名称	総延長(m)
野積倉庫	-	-				臨港道路	8,472
貯蔵倉庫(サイロ)	-	-				新交通・鉄道	-
冷蔵倉庫	-	-				ヘリポート	-
水面倉庫(貯木場)	-	-					

4. コンテナターミナルの概要

該当なし

5. マリーナ

該当なし

6. 緑地

区分 名称	面積(㎡) (植栽率-%)	水際線延長 (m)	緑地タイプ	竣工年度	施設	
					利用施設	附属施設
諏訪下緑地	5,700 (43)	200	修景緑地 シンボル緑地	昭和50年度	ぶらんこ1基、すべり台 1基、ジャングルジム1基、 鉄棒1基	便所
港中央緑地	17,000 (28)	-	シンボル緑地 休息緑地	昭和62年度	野球場1面、庭球場2面、 すべり台1基、ぶらんこ 1基	つき山、駐車場1,100㎡ 便所
シーサイドパーク	10,000 (80)	200	シンボル緑地 修景緑地	平成8年度	東屋2カ所	駐車場、遊歩道、便所
半崎緑地	16,000 (50)	-	修景緑地 休息緑地	平成12年度	テニスコート2面、 遊具一式	駐車場、遊歩道、便所

7. 基地港湾

該当なし

8. ポートサービス

港湾運送

名 称	所 在 地	電話番号	業 種				
			一 般	港湾荷役			は し け
港湾荷役 (一貫)	船 内	沿 岸					
久慈港運(株)	〒028-0041 久慈市長内町42-8-14	0194-52-3101		○			

9. 関係出先官公署

名 称	所 在 地	電話番号
岩手県北広域振興局土木部	〒028-8042 久慈市八日町1-1(合同庁舎)	0194-53-4990
久慈市役所	〒028-8030 久慈市川崎町1-1	0194-52-2111
八戸海上保安部	〒031-0831 八戸市築港街2-16(八戸港湾合同庁舎内)	0178-33-1221
東北地方整備局釜石港湾事務所久慈港出張所	〒028-0041 久慈市長内町第40地割108-13	0194-53-0257

